

あなたと生協の心と情報の架け橋

健康ひかわ

第328号

2023年
2月号

ひかわ生協の現況 (2023年1月1日現在)

組合員数	8,695人
出資金総額	3億892万円
平均出資額	35,529円
班数	53班
機関紙手配り人数	355人
手配り部数	3,778部

ひかわ医療生活協同組合

〒699-0631 出雲市斐川町直江4883番地1 斐川生協病院代表電話(0853)72-0321

ひかわ医療生活協同組合地域活動部 電話(0853)72-4577 FAX(0853)25-7888

発行: 健康ひかわ編集委員会 Eメールアドレス: sosiki@hikawa-hp.com

健康だんだんチャレンジ 今年度のとりくみのまとめ



●はじめは「何を手伝えればいい?」と聞いてからやっていたが、数日後には「今日は〇〇してあげる」とすすんでやるようになった。

キッズチャレンジの感想

●日々気にして生活する事で、健康への関心が高まりました。

●子どもたちと一緒に挑戦しました。意識して続けると苦手な事や面倒と思っていた事が徐々に普通の習慣になってきました。「チャレンジ終わったけど続ける」と息子が言っていたことに感動しました。

●少しの時間でも運動する習慣がつかえました。

大人の感想

●今年もJAしまね斐川地区本部とグリーンコープ生協と共催で7月~11月の間に「健康だんだんチャレンジ」を行いました。自分で健康づくりの目標を設定して30日以上の実施をめざして挑戦する取り組みです。457人から達成報告が出されました。なかには期間中挑戦して30日分の報告シートを複数枚提出してくれる方もおられました。

●ラジオ体操をすると、朝が苦手な僕でも朝から元気に過ごせるようになりました。

●今年も「健康だんだんチャレンジ」に挑戦いただき、ありがとうございます。

コロナ禍の中、一昨年は活動制限でやむをえず中止にしましたが、昨年から「コロナ禍だからチャレンジする意義がある」と再開しています。今年は原点に立ちかえりどうすれば多くの方にチャレンジしてもらえるか考えました。励みになるように、大人は達成者から抽選で、キッズはシートを提出した方全員に昨年はなかった達成賞を用意しました。また、少しでも多く達成した喜びを感じてもらえるように応援企画や応援ポイントも用意しました。その効果あつてか、昨年に比べて今年は参加者も増えました。自分なりの健康法を継続している方々から2枚、3枚とシートが提出されています。

健康づくり委員会では、組合員のみなさんに楽しく健康づくりに取り組んでもらい、フレイル予防しながらコロナ禍を乗り切ってもらえるよう

斐川生協病院では無料低額診療事業を行っています

コロナで仕事ができなくなり収入が減ったなど、経済的な理由で受診をためらっている方がおられましたらお気軽にご相談ください。

無料低額診療制度は、経済的理由により受診できない方に対し、医療費の一部負担金の減額や免除を行うものです。

電話相談窓口 いのちの相談室

TEL: 090-1875-4577



う願って、次年度も「健康だんだんチャレンジ」を発信していきます。
(健康づくり委員会)

2022年度生協強化月間(9/26~11/30)のまとめ



まとめなか訪問

コロナ禍で希薄になりがちな繋がりを結びなおすため、職員と地域の組合員が組合員宅を訪問して要望や困り事を聞く「まとめなか訪問」にと

今年の生協強化月間は、島根県でも新型コロナウイルスが猛威を振るい、夏には介護事業と病棟でクラスターが発生、その終息に全力で取り組んだのち、9月26日からはじまりました。地域では感染防止の自粛の中で、人との関係が段々と希薄になり、高齢者のフレイル（衰弱）の進行が危惧されています。そのような中で、「つながりを絶やさないネットワークづくり」を方針に取り組みしました。

りくみました。県内で新型コロナウイルスの感染が拡大した時期は組合員活動を自粛していた事、11月の末から感染状況を受けて訪問自粛となったことなどで、限られた範囲での訪問ではありましたが、全ての支部で試行錯誤しながらとりくみ、53人の組合員と対話することが出来ました。地域の顔なじみと事業に携わる職員が一緒に訪問することで、沢山の対話が生まれました。

訪問先では、多くの方に歓迎されました。お困り事は「今はない」と答えつつも、物価の高騰でこれからのくらしが不安、車の免許証の返納で買い物が不便、墓参りや人との付き合いが気軽にできなくなった寂しさなど、色々お話しされました。有償助けあいつくりや病院受診用の送迎バスの紹介等も行い、新しい出会

いに互いに元気を貰えた訪問活動となりました。改めて人と人のつながりが、健康をつくることを実感できました。

仲間ふやし・出資金ふやし

地域では感染対策を講じながら、生協への加入や増資、名義変更の呼びかけを行いました。事業所では病院の患者、介護事業の利用者に加いの呼びかけを行いました。コロナ禍で声掛けをする機会が少ないなかでも工夫しながら呼びかけを行い、新たに組合員が145人増えました。



職場では、オリジナルグッズをつかって月間中の加入者にプレゼントしました。

月間のとりくみを通じて

「まとめなか訪問」では「車がないと買い物できないので運転の不安もあるが免許返納ができない」「年金は減っているのに医療費負担は増えている」などの声がありました。また、今年は年度末を待てない減資が、31件と昨年比160%となり、厳しい経済世相を反映しています。10月からは、75歳以上の後期高齢者の医療費2割負担も導入されています。この上、防衛費倍化のための増税となれば、いのちも脅かされる状況になりかねません。くらしを支える施策と社会保障の充実こそが今最も必要であることを伝える運動も行い、「健康にくらせる居心地の良いまちづくり」を推進しましょう！

(常務理事 大林由美)



原支 庄 つながりカフェ開催！

庄原支部では、コロナ禍でもつながりを絶やさないということを支部目標にしています。今年度もいろいろな行事ができない中で、つながりづくりの場として「つながりカフェ」をぜひやりたいねと運営委員会で話し合い、実施することになりました。12月1日庄原コミュニティセンターおいでませ館で、飲食なしの学習会として企画しました。参加者は運営委員を含めて、22名でした。久しぶりの再会に皆さん笑顔でした。

演題は、「高齢者の消費者被害対策」ということで、安来市消費者生活センターの消費生活相談員の原亜紀子さんにクイズを通して、具体例を示しながら分かりやすくお話していただきました。「どんなことが契約？」「悪質商法の主な手口」「点検商法・かたり商法・催眠商法・送りつけ商法」最後は「対策を覚えよう！断りの言葉」と、微に入り細に入り教えていただきました。解決策は参加された方々の感想にあります。

短時間でしたが、皆さんしっかり学んで賢い消費者になるための知恵を得ることができました。

そして、皆さん顔を見てお互いの元気を確かめあったり、楽しい場を共有したりして、つながりを深める場になったのではないのでしょうか。

(支部長)



参加者の感想

まさに目からうろこでした。自分は大丈夫だと思っている方が引かかるものだと聞きました。だまされたら100円でももったいないから、だまされないように気を付けたいものです。

とてもためになる良いお話でした。今まで被害にあったことはないですが、今日は良かったです。家に日中は一人ですが、勇気を出して断ります。

- ・ 2、3思い当たる件の話を聞いて、気をつけなければと思いました。
- ・ 不審な電話には出ない！これは守りたい！

高齢者なので、わからないと断ることにしています。家族から私(79歳)が一番だまされやすいから、特に気をつけるよう言われています。日頃から注意して心しています。

家の電話に知らない人から電話が来ます。私は年寄りなので、わからないと切ります。よくわかりました。

いろいろな会に出かけてお話を聞くことは、良いことだなあと思います。

留守番電話にしておこうと思いました。

契約についてクイズがありました。1ページ～2ページはすべて間違っていてびっくりしました。こんなことが契約になるとは思わなかったです。

12月24日 クリスマスイブに 第7回フードドライブを実施しました



斐川女性部長飯塚順子さんと地域活動部長大林

当日は、あいにくの空模様でしたが、お子さん向けのお菓子袋を楽しく選んでもらいお礼を言って帰られました。何でも相談は、担当者の急な都合で中止しましたが、次回3月25日は「学用品バザー」や「医療介護相談」も予定しています。詳しくは折り込みチラシをご覧ください。



品物の仕分け作業の様子

物価高や光熱費の高騰が反映しているのか、過去最高の37世帯(大人56人子ども41人)の方からお申し込みをいただきました。品物が集まるの心配しましたが、グリーンコープ生協とのつながりの方からのプロッコーリーや新米、さつま芋、とれたばかりの白ネギ、自宅に眠る食品やお歳暮等々、今回も多くの方に協力いただきました。特に今回は、JAしまねの斐川女性部から「新米の一握り運動」で集めた善意のお米をご提供いただきました。

協同組合の助け合いの広がりを感じています。ご協力いただいた皆さま本当にありがとうございます。ありがとうございました。

虹のバレンタイン行動 のお誘い

2月18日（土）11：30～

ゆめタウンひかわ前

医療生協をPRする行動を行います。ぜひご協力ください。



ほっこりカフェ

認知症の本人・家族が集いリラックスしたなかで交流を楽しむ場所です。斐川地域では、2カ月に1回各地の会場を巡回して行う「ほっこりカフェ」と毎月第3木曜日に久木ほっこりコミュニティセンターで行っている「久木ほっこりカフェ」があります。



昨年10月から後期高齢者で医療費の窓口負担が2割になった方へ

昨年10月、後期高齢者の一部の方の窓口負担割合が1割から2割に変更されました。

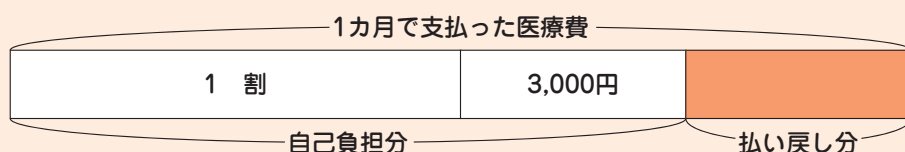
斐川生協病院に10月、11月受診された患者様のうち2割負担に変更になった方は103名おられ、全員に負担感や高額療養費制度についてのアンケートを行っています。2025年9月までの限定的な制度で、支払った医療費の一部が払い戻される制度がありますが、アンケートでは、「手続きの仕方がわからない」という回答が多数ありましたので、手続きについてご紹介します。

どのような場合に使えるのか

対象となるのは昨年10月に、1割負担から2割負担に変更になった方。

1か月間の医療費が1割の時の医療費より3,000円以上支払った場合に適用されます。

（病院と薬局、歯科など複数の医療機関で支払った金額の合計です。）



払い戻しの方法は

高額療養費の口座として、金融機関口座の登録が必要です。

口座の登録をしていない方には、昨年9月頃に「島根県後期高齢者医療広域連合」から申請書が郵送されています。

ご不明な方は、下記へお問い合わせください。

- ・出雲市保険年金課 0853-21-6982
- ・島根県後期高齢者医療広域連合業務課 0852-20-7526

斐川生協病院地域連携室でも申請書の書き方や医療費控除など、お困りのことがありましたらご相談いただけます。お気軽におたずねください。

斐川生協病院 地域連携室 0853-72-3002



12月班会一覧

開催月日	班 名	支部	テーマ内容	参加人数
12月3日	嬉し	出西	茶話会	4
12月5日	ひふみ	伊波野	あんしんノート	3
12月5日	おちらと	莊原	忘年会	9
12月7日	なのはな	久木	お話会	6
12月7日	なでしこ	久木	忘年会	6
12月8日	こいのぼり	莊原	忘年会	10
12月8日	つきみ草	莊原	忘年会	4
12月8日	ききょう	直江	疾病に対する食事	14
12月10日	はなみずき	直江	年間計画	6
12月12日	星田のお家	出西	忘年会、脳トレ	4
12月12日	さくら&あかね	直江	健康体操・ニュースポーツ	7
12月20日	いちご	出東	お話会	4
12月22日	こだま	莊原	ニュースポーツ	7
12月22日	すいせん	出西	調理実習	6



ズラッ

「仲良く、元気で、楽しく」



えによば班

ひかわ生協を通じて知り合った、気の合う友人10人で20年前に班を立ち上げ、出雲の方言で魅力溢れる素敵な女性の集まり、と言う意味で「えによば班」と命名し、活動しているユニークな班です。皆さん元気で活発な「えによば」さんです。

月一で班会を開き、講師さんと呼んで医療関係の勉強や絵手紙で盛り上がる皆さんの得意なお喋りで盛り上がる楽しい班会です。コロナ自粛で休んでいましたが、昨年の11月から再開されました。休みの間は、三密に注意して月二でヨカをしてストレスを発散し、健

康に気を付けていたそうです。皆さん年を重ねましたが、「仲良く、元気で、楽しく」を、モットーにして続けたとのことでした。

「コロナも心配ですが、世界では隣国を一方的に攻撃している国、また、ミサイルを何十発発射して威嚇する国があります。日本も他人事ではない気がします。この先何が起こるのかわかりませんが、えによば班は戦争は絶対反対です。戦争は破壊と人の死で、悲しいことばかりで、誰も幸せにはなりません」と、班長の陰山民子さんは真剣な顔でお話になりました。

(編集委員会)

感染予防しながら、つながり・健康づくり

班会・健康ひろば

直江

さくら&あかね班
ニュースポーツ



出西

星田のお家班
脳トレ



出西 すいせん班
調理実習



生協委員インタビュー

嘉藤 真由美さん
(久木支部)



夫が他界してから三年、寂しさが少しは薄らいだ頃、先輩の組合員さんから勧められて、生協委員を引き受けることにしました。コロナ禍でいろいろな活動が制限される中、一年が経過。隣り近所9軒へ、訪問を気遣いながらも機関誌を届けています。

短い会話であるけれども言葉と葉を交わし、お互いの交流を大切に、歩み続けたいと思っています。



(12月号の応募ハガキから)

● 上野 咲子さん

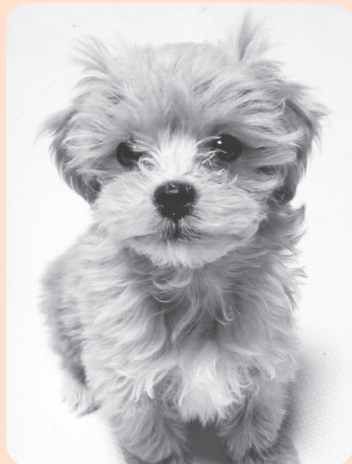
健康ひかわが届くのを毎月楽しみにしています。すこしおクッキングを参考に調理をさせてもらっています。「食」って大事ですね。

● 笠谷 勝男さん

今年も元気で健康診断もOKでした。グラウンドゴルフも練習に頑張っています。大会にもぎやかに楽しんでいきます。

● 北村 律子さん

ひかわ生協は地域になくてはな



足立 美代子さん(出東)の愛犬
マルチーズとトイプードルのミックス犬
「もか」ちゃん

家族になって半年です、可愛くて可愛くてメロメロです。

編集部より ペットの写真を募集いたします。ベストショットとペットの紹介を書いて送ってください。

らない所です。これからも頼りにしています。

畑の野菜が出来たので知人にかけています。野菜作りは私の楽しみの一つです。

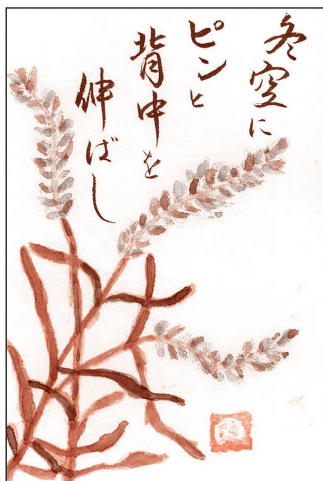
● 玉木 貴美子さん

最近ハマっているのは、蒸し野菜です。特に根菜や芋類の蒸したては、素材の甘味でホントにおいしいです。これもすこしおレシピかな？

● 松浦 幸子さん

この1年コロナがなかなか終わらないまま、病院で注射や診察を受けました。皆さんやさしく接し

絵手紙



矢田 幸憲さん

ていただき、ありがとうございます。皆さまお体に気をつけて!!

● 森山 千苗さん

今年はいろいろなニンジンを作ってみました。プレーン・黄色・クリーム色・茶色、香り、甘さがそれぞれ独特で楽しいですよ。来年はみなさんいかがですか？

文芸コーナー

鉄もつ手 小春日よりや 人影のなし
そよ風吹きて とびの鳴く遠し
石原 征二さん

行く秋を 惜しむが如し 古枝に
一葉残して 風が揺るがす
伊藤 千代美さん

出雲平野 闇夜に浮かぶ 築地松
金森 武夫さん



クイズの答えやお便りなど、簡単にメールで送れるようQRコードを掲載します。ご活用ください。

読者のひろば・文芸コーナーへのみなさまの投稿をお待ちしております。



すこしおクッキング

作り方

塩と上手におつきあい

すこしお 白菜と鶏肉の塩とろみ炒め



材料(2人分) 塩分量1g

- 白菜……………150g
- れんこん……………40g
- 人参……………20g
- ニンニクのみじん切り…1片分
- 鶏むね肉……………200g
- A ● 片栗粉…小さじ1 ● 酒…大さじ1/2
- ● 水……………1/4カップ(50cc)
- B ● 顆粒鶏がらだし、片栗粉…各小さじ1/2
- ● 塩……………小さじ1/4
- ● ごしょう……………少々
- サラダ油……………大さじ1
- 酒……………大さじ1/2

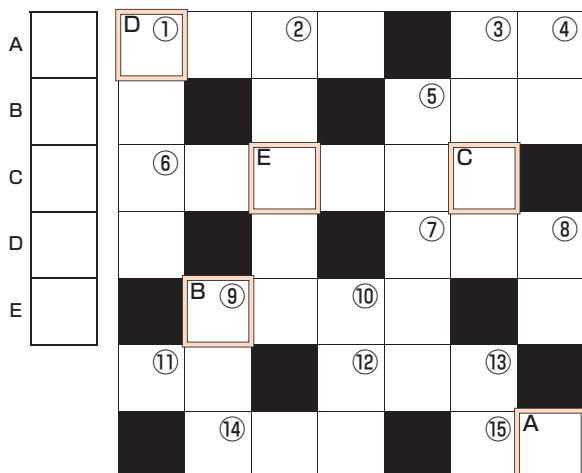
①鶏肉は小さめの一口大にそぎ切り、Aをまぶす。

②白菜は一口大に切る。れんこんは5mm厚さの半月切り、にんじんは千切りにする。

③Bは混ぜ合わせる。

④フライパンにサラダ油を中火で熱し、ニンニクを炒める。香りが立ったら①を入れて2～3分炒め、肉の色が変わったら白菜の軸とれんこん、にんじんを加えていため合わせる。酒をふり、蓋をして弱火で2分ほど蒸し焼きにする。

⑤白菜の葉を加えて炒め、しんなりとなったら③をもう一度混ぜてから加えて炒め合わせる。とろみがついたら器に盛る。



「タテのカギ」
① 強く堂々とした立派な男のこと。「○○○○」
② 道路や鉄道を横断するために架けられた橋。「○○○○○」
③ 神様にお願いをする為の祈りを執り行う重要な人物。「○○○○」
④ 野外で行われる、走る、跳ぶ、投げる競技の総称。「○○上競技」
⑤ 空間、場所にゆとりがなく自由に動けない。「○○○○○○で動きにくい」



クロスワードを解き、2重マスの文字をAからEまでアルファベット順に並べると答えが出ます。

⑧ 「只」の文字が起源とか? 「○○とは無料のこと」
⑨ 本心から言う言葉。「○○○と建前」
⑩ 木で骨組みを作り両面に紙や布を張ったものに引手をつけたもの。「○○○は和室の仕切りに使う」
⑪ 飛行機やヘリコプターなどの航空操縦士。「英語で○○ロット」
⑫ 「タテのカギ」
⑬ ① 工作作業で材料を挟んで固定する工具。「○○○○。パイストも言」
⑭ ③ 最高から最低までの物。「ピンから○まで」
⑮ ⑤ 命の危険が迫っている状態。昔は遠くに住む子どもに電報で知らせた。「ハハ○○○、スグカエレ」
⑯ ⑥ 不規則な気流。「飛行機の揺れは殆ど○○○○○○によるもの」
⑰ ⑦ 考え方が消極的。「○○○向きの考え方だ」
⑱ ⑨ 不利なことを受けた時に仕返しをする。こと。国際間ではよくある。「○○○○攻撃」
⑲ ⑪ 何の関係もない人。「○○も、ゆかりもない人」
⑳ ⑫ 隠し事や不祥事を突き止めて暴露する。「週刊誌が政治家のスキャンダルを○○○抜いた」
㉑ ⑭ 寸暇を惜しんで働くこと。「○○○も惜しんで働く」
㉒ ⑮ 芸道でその流派の名家として正統を伝えるひと。「○○元。宗家」

答えのヒント
節分に無言で食べる巻ずし

◆12月号パズルの当選者

1 伊藤 太省さん (直江)	2 勝部 啓子さん (原)	3 北村 栄さん (今分)	4 倉橋 幸子さん (学)	5 高木 富男さん (松)	6 田原 範勝さん (上)	7 玉木 貴美子さん (雲南)	8 松浦 保彦さん (雲南)	9 矢田 幸憲さん (雲南)	10 山崎 富美子さん (雲南)
----------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	-----------------	----------------	----------------	------------------

正解は46通でした。

◆賞品
正解者の中から抽選で、10名の方に図書カード500円分をお送りします。

◆12月号の正解
正解は、「ネンマツジャンボタカラクジ」でした。

◆しめきり
2023年2月28日(火) 必着

◆宛先
〒699-10631
出雲市斐川町直江4883番地1
ひかわ医療生協
健康ひかわ 編集委員会
FAX: 0853-267888
Eメール: soshi@hikawa-hp.com

ハガキ・FAX・メールにクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、ひかわ生協に対するご意見、地域やご家庭での話題などを記入してご応募下さい。寄せられたコメントは読者のひろばで紹介させていただきます。パズルの当選者については氏名で紹介させていただきます。

2022年度 第7回定例理事会報告

日 時：2022年12月28日(水) 19時～20時
出席者：理事総数21名中17名出席(4名欠席) 監事総数3名全員出席

1. 2022年度11月度決算報告

<11月単月>
【経常利益】(単位：千円)

科目	当月実績	予算比	予算差	前年比	前年差
経常利益	9,669	250.8%	5,813	170.7%	4,006
※再掲(病院)	7,678	1427.1%	7,140	234.2%	4,399
※再掲(介護)	1,991	60.0%	▲1,327	83.5%	▲394

【事業収益】(単位：千円)

収入科目 / 月	当月実績	予算比	予算差	前年比	前年差
入院医科収益	68,482	99.5%	▲337	99.4%	377
外来収益	16,227	136.6%	4,347	142.7%	4,853
病院計	92,900	107.8%	6,731	104.5%	4,011
介護計	67,955	99.0%	▲675	113.3%	7,969
収益計	160,884	103.9%	6,015	108.0%	11,985

【事業経費】(単位：千円)

科目	当月実績	予算比	予算差	前年比	前年差
医療材料計	11,042	100.3%	32	91.2%	▲1,063
人件費計	109,799	102.0%	2,170	108.5%	8,612
委託費※新設	4,253	91.7%	▲386	301.8%	2,844
事業経費	17,043	96.4%	▲640	91.7%	▲1,534

2. 2023年度予算編成方針が提案され採択された。

<予算づくりの視点>
①経営目的と労働目的の一体化で好循環を作り出すことを引き続き追及。
②ひかわ医療生協の強みである「総合力と連携」を活かす。

3. 総定数と選挙区ごとの総定数の見直しについて

総代の選挙区と定数は、2011年度の理事会で下記の通り決定され、現在まで以下のように運用してきたが、各支部の状況と比べ組合員数も変化してきたので、以下の通り定数の見直しを確認した。

<これまで>

選挙区	定数	直江地区	久木地区	伊波野	出西地区	その他	合計
25人	15人	15人	25人	25人	20人	150人	

<第49回通常総代会以降>

選挙区	定数	直江地区	久木地区	伊波野	出西地区	その他	合計
27人	20人	23人	18人	25人	20人	155人	

4. 医療機器等の購入

1. あつとホームひかわのエコキュートの取り替えについて
2. 介護事業部ファンヒーター購入の件
3. 古くなったベッドの廃棄料

5. その他

1. 島根県新型コロナウイルス感染症患者特別要配慮者受入医療機関支援金交付決定について

6. 2022年度第7回管理会議からの報告と検討事項

7. 2022年度第6回組合員活動委員会からの報告と検討事項

次 回 2023年1月30日(月) 19:00



斐川生協病院外来診療のご案内

☎(0853) 72-0321

【午前受付時間】 午前 8 : 30 ~ 11 : 30 (診察開始は午前 9 : 00 ~) 日曜・祝日・第 2・4・5 土曜日は休診です

午前診療		月	火	水	木	金	土 (1・3)
内科	1診	村田 幸治	福田 貴好	福田 貴好	村田 幸治	村田 幸治	金森 隆
	2診	金森 隆	平 仁司	金森 隆	金森 隆	金森 隆	村田 幸治
	3診	景山 省次	金森 隆	金森美智子	長野奈津子	景山 省次	
眼科		金森美智子	金森美智子		金森美智子	金森美智子	金森美智子
整形外科						島根大学医師	
外科			2月1日より中止致します。				

【夕方受付時間】 午後 4 : 30 ~ 6 : 30 (診察開始は午後 5 : 00 ~)

午後診療		月	火	水	木	金
内科	1診				金森 隆	
	2診				景山 省次	
	3診				織田 禎二 第3木 【循環器特診】	
眼科					金森美智子	



※都合により急な診療体制の変更もあります。ご了承ください。

毎月保険証を
提示ください。

休日・時間外の診療は当直医師対応になります。
発熱やせきの症状がある方は、
まず、お電話で相談ください。

当院では無料低額診療事業を
行っています。
医療費のお困りごとご相談ください。

外来受診時の送迎バスのご案内

斐川生協病院を受診する方の為に無料の送迎バスを運行しています。組合員であればどなたでもご利用いただけます。

月・水・金

- 1 便：阿宮、伊波野、出西、久木、直江
2 便：出東、荘原

火・木・第1土・第3土

- 1 便：出東、荘原
2 便：伊波野、出西、久木、直江

注意事項

- 送迎は自宅から病院の往復です。
- お迎えは送迎員が自宅までお伺いします。
- お迎えの時間はその日の人数により異なります。
- 送迎バスの乗り降りに介助が必要な方はご遠慮ください。ご不明な点などございましたら、お問い合わせください。

予約方法

前日午後 5 時までにご連絡ください。
お名前、電話番号、住所をお伝えください。

予約・お問合せ番号 **0853-72-0321**

編集後記

ロシアがウクライナへの侵攻を始めてから2月24日で丸1年になります。子どもを含む民間人の犠牲者、建物などの破壊を続けており、欧米諸国などの援護で巻き返しをやり、ロシアの兵士も多数の戦死者が出ている。日本でも新型コロナウイルス感染者がなかなか減少に至らず、4年目に突入している。交通事故死亡よりもコロナで亡くなった人が多くなっている。どちらにもまだ終息の見えない状態が続く長期化になるようだ。(編集委員会)

その他事業所

◆斐川生協病院健診センター	電話 (0853) 73-7140
◆ひかわ医療生協 地域活動部	電話 (0853) 72-4577 FAX (0853) 25-7888
◆ひかわ生協指定居宅介護支援事業所	電話 (0853) 72-2407 FAX (0853) 72-2417
◆訪問看護ステーション「チューリップ」	電話 (0853) 72-7532 FAX (0853) 72-7534
◆平田サテライト	電話 (0853) 63-5166 FAX (0853) 63-5177
◆訪問リハビリテーション「ゆい」	電話 (0853) 73-8708 FAX (0853) 72-7534
◆ヘルパーステーション「あおぞら」	電話 (0853) 73-3555 FAX (0853) 72-7534
◆定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所「かざくるま」	電話 (080) 2890-4511 FAX (0853) 72-7534
◆看護小規模多機能事業所「みなみ」	電話 (0853) 73-8705 FAX (0853) 72-7534
◆みなみサテライト「れもん」	電話 (0853) 25-7280 FAX (0853) 25-7280
◆みなみサテライト「とまと」	電話 (0853) 25-9083 FAX (0853) 25-9083
◆デイサービス「きずな」	電話 (0853) 72-0373 FAX (0853) 72-8933
◆デイサービス「つむぎ」	電話 (0853) 31-4760 FAX (0853) 31-4760
◆デイサービス「ふらみんご」	電話 (0853) 72-0353 FAX (0853) 72-0322
◆サービス付高齢者住宅「あっとホームひかわ」	電話 (0853) 72-9930 FAX (0853) 72-7534
◆住宅型有料老人ホーム「あっとホームさくらん」	電話 (0853) 72-7760 FAX (0853) 72-7534

組合員の転居および氏名の変更、亡くなられた場合 **72-4577** までご連絡ください。